

まちの話題

Town topics



12/20 防犯サンタ

上中地域防犯組合の岡本宏一組合長と防犯サンタ3名がののほな保育園（玉置）を訪れ、事件や事故に遭わないように呼びかけました。

当日は上中交番員らと福井県警マスコットのリュミーちゃんも一緒に訪れ、園児たちに防犯標語「いかのおすし」の説明を行いました。その後、園児たちはプレゼントをもらい、「サンタさんはどこからきたの?」と質問するなど防犯サンタとの交流を楽しんでいました。



同組合は毎年順番に上中地域の保育所（園）のうち一か所を訪問し、防犯意識を高める取り組みを続けていましたが、その活動も今回で最後となるため、記念に上中地域の各保育所（園）にお絵かき用の絵の具をプレゼントしました。

岡本組合長は、「長年活動してきましたが、今年で最後になってしまい大変さみしいです。しかし今日は子どもたちに賑やかに送っていただき嬉しい限りでした」と話していました。



12/21 すくすく広場「クリスマスふれあいあそび」



町子育て支援センターが、リブラ若狭やパレア若狭などで定期的に行っている乳幼児対象の「すくすく広場」が、今回はクリスマスふれあいあそびとして行われました。



申し込み多数となったため、若狭町瓜生公民館（脇袋）での開催となりました。福井県子育てマイスターの熊谷記江さんを講師に招き、パパやママたちと音楽に合わせて体を動かしたり、鈴など楽器や歌などを楽しんでいると、鈴の音とともにサンタさんが登場し、びっくりから笑顔の子どもたち。素敵なプレゼントをもらい、上機嫌な子どもたちでした。

12/22 敦賀信用金庫へ感謝状贈呈

創立90周年の記念事業として敦賀信用金庫より町へ寄付金の申し出があり、役場三方庁舎において感謝状の贈呈式が行われました。

同金庫の坊理事長より「将来の若狭町を担う子どもたちのために使ってください。」と、渡辺町長に寄付金を手渡しました。

渡辺町長は「子どもたちのために大切にに使わせていただきます。未来を見据えたまちづくりを続けていきます。」とお礼を述べ、感謝状を贈呈しました。



12/26 ~28 ウィンターチャレンジ 縄文ロマンパークで楽しもう



福井県三方青年の家が主催し、嶺南全域から応募した小学3~6年生11名が参加して「ウィンターチャレンジ」が12月26日から28日の2泊3日で行われました。

子どもたちに仲間づくりをしてもらい自立心を養ってもらおうと、毎年冬休みのこの時期に開かれています。

初日の26日には若狭三方縄文博物館で同館学芸員から土偶の説明を聞いたあと、粘土で各自思い思いの土偶づくりに挑戦しました。実際出土している土偶のレプリカを見本に、縄文人の思いも考えながら自由に土偶を一生懸命作っていました。

参加した小学生は「冬休みの思い出づくりに応募しました。この後も野鳥観察など色々なことができ楽しみです。またみんなでお風呂に入ったりして仲良くなりたいです」と話してくれました。



新春出初式

1/7 上中消防団

若狭消防組合上中消防団の出初式が、パレオ若狭にて消防職団員合わせ140名と車両11台が参加して行われました。

まず始めに一齐放水が披露され、渡辺町長を先頭に来賓らが観閲した後、音楽隊の演奏の中、団員及び消防車両が力強く分列行進を行いました。

その後、同音楽ホールで永年功績のあった消防職団員に対し、表彰が執り行われました。



1/9 三方消防団

敦賀美方消防組合三方消防団の出初式が、3年振りに団員103名と車両12台が参加して行われました。鳥浜貝塚公園東側の鱒川右岸では大勢の住民が見守る中、赤や黄、緑などの色水も使い一齐放水しました。

その後、多目的交流広場「若狭さとうみパーク」西側町道で渡辺町長や坪田団長が見守る中、団員と消防車が分列行進を行いました。観閲式では渡辺町長が「出初式を見せてもらい、本当に頼もしく心強く思いました。今後とも若狭町の安心安全のため、ご尽力いただきたい」と訓示しました。



1/12 若狭町交通安全祈願祭

敦賀交通安全協会三方支部と若狭交通安全協会上中支部の主催による若狭町交通安全祈願祭が宇波西神社（気山）において行われました。

二本松副町長や敦賀警察署などの関係者約15人が出席し、町民7,533名から集まった交通安全祈願署名簿の奉納などが行われ、参加者一同交通安全を祈願しました。二本松副町長は「皆さんの日頃の交通安全啓発のご尽力に感謝し、引き続き皆さまのご協力をお願いします。町としても住民の皆さんの安心安全のため努力していきます」と挨拶しました。



1/14 第16回若狭町子ども会かるた大会

コロナ禍のため中止が続いていた若狭町子ども会かるた大会が、3年ぶりにリブラ若狭講堂にて若狭町子ども会育成連合会の主催で行われました。

今回は久しぶりの開催ということもあり、例年より少なく8チーム23名の参加となりましたが、出場した子どもたちはピンと張りつめた空気が漂う中、真剣に札をとっていました。



優勝チームは下記の通りです

- Aブロック 優勝 藤井
- Bブロック 優勝 無患
- Cブロック 優勝 無患・海土坂



1/22

文化財火災防ぎょ訓練

1月26日の「第69回文化財防火デー」を前に、大切な文化財を火災から守ることと、防火意識の高揚を目的に、三方・上中両地域で文化財防ぎょ訓練が実施されました。

上中地域

県の重要文化財に指定されている木造薬師如来坐像(平安時代)がある玉置の玉泉寺で訓練が行われました。

総代や役員は模擬文化財の搬出や消火器による初期消火にあたり、到着した消防団員は一斉放水をしました。その後、区民を対象とした消火器の講習も合わせて行いました。

地元区長の西 隼人さんは「この度の訓練は、玉置区の文化財保護の意識を向上させるものになりました」と訓練に協力していただいた皆様に感謝の言葉を述べられました。



三方地域

町の文化財に指定されている平安時代後期の作と伝えられている十一面観世音立像など5体が祀られている世久見の観音堂で訓練が行われました。

区民による初期消火や模擬文化財の搬出のあと、地元分団を先頭に消防車両と消防職団員が連携して放水にあたりました。



これに先立って世久見漁港内において、地元世久見分団に1月20日に更新配置された消防車両が渡辺町長らに披露されました。



みかた温泉 きららの湯

健康通信

第28回

今月のツボ健康法

3月 弥生

百会「ひやくえ」

精神不安、頭痛、花粉症、痔に最適

ツボの場所と意味

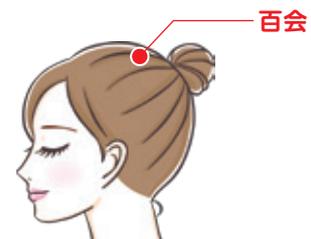
左右の耳の上を頭頂部で結んだ線上と顔と頭の中心を通る線上と交わるところで、頭の頂点のややうしろにあるのが「百会」です。

「百」は、多種多様、「会」、会うという意味があり、手足の三陽の経絡(6つの経絡)など多くの経絡がここで交わることを意味します。このツボは、督脈という経絡に所属し、足の厥陰肝経とも深く関係し、精神安定や、気血の巡りを整える作用がある重要な場所です。

3月の健康法(養生法)

3月は、寒さがまだ残る中、春の気配を感じる季節です。この時期は、三寒四温で気温の変化が大きくなります。身体は、冬の間に代謝が落ちて気血の巡りが滞り、体に老廃物がたまっている傾向にあります。そのため、代謝を促進するものにとるようにしましょう。「肝」は、新陳代謝のコントロール機能を担っています。

養生食…ほうれん草、ナツメ、アサリ、牡蠣、特に旬の山菜をとり、独特の苦み成分は、肝の機能を高め新陳代謝を促進してくれます。



ツボ療法

精神的に不安な時、頭痛がある場合は、「百会」を刺激して、気血の巡りをよくしましょう。また、花粉症や痔の時にもこの部を刺激すると効果的です。

片方の中指の指腹を「百会」にあて、もう一方の手で上から押さえるようにして3~5秒かけてゆっくりと押ししていきます。気持ち良い程度に押さえ5回ほど続けます。また、爪楊枝を10本ほど輪ゴムで束ねた平らな面で刺激するのも効果的です。

温泉や風呂でゆっくり温めながら押さえるのもいいです。この場合は、のぼせないように注意が必要です。

診療所だより

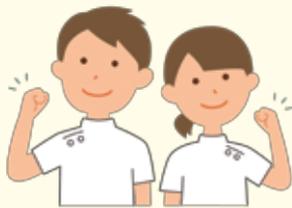
健康や、診察・治療内容に関する情報などを掲載していきます。日ごろのお悩みや疑問についてもお聞かせください。

リハビリテーション科紹介



リハビリ科には、療法士2名が在籍しています。

主にケガ・病気によって身体の動きが悪くなられた方に対して、生活に支障がない状態に戻っていただけるよう支援を行っています。具体的には、「寝返る」「立つ」「歩く」などの動作訓練、「関節可動域拡大」「筋力増強」などの身体に直接働きかける訓練、「物理療法(電気治療・牽引治療)」、退院に向けての「福祉用具の検討」「住環境整備への助言」などです。



整形外科・内科を受診していただき、必要だと判断されればリハビリを受けることができます。

リハビリ科では、知識・技術の向上はもとより、患者さまとの何気ない会話などを大切にしています。



問い合わせ

健康医療課 上中診療所 ☎0770-62-1188

安全で安心な上下水道に向けて

Vol.22

災害に備えて

近年、地震や大雨などにより水道施設が被害を受け、大規模な断水が全国各地で発生しています。

ライフラインを支える重要な上下水道施設が被害を受け、上下水道が停止することになると、飲み水が断たれるだけでなくトイレやお風呂も使用できなくなります。

町では、災害に備え給水車を配備したほか、耐震性能のある水道管への取替えや、浸水想定区域内にある下水処理場の耐水化工事など、計画的に上下水道施設の強靱化を進め、「災害に強く、たくましい上下水道」の構築を目指して取り組んでいます。



新熊川水管橋

災害時には

1人1日最低30の飲料水の確保が必要とされているよ。

各家庭でも家族の人数分の3日分を目安に備蓄しよう。



水道キャラクター
Dr.すいどう



自家発電機 (三宅浄化センター)



みんなの足音響かせようよ
若狭のまちに
ウォーキングイベントで、
新しくなった
リニューアル！
ツデーマーチ、



第31回
WAKASA-MIKATAGOKO 2-DAYS MARCH
若狭・三方五湖
ツデーマーチ



2023
5/20_土21_日

1日目

「鯖街道熊川宿」コース… 30・20 km
「年縞・縄文博物館」コース…… 10・5 km

2日目

「三方五湖」コース… 30・20・10・5 km

主会場

若狭町多目的交流広場
若狭さとうみパーク

JR小浜線三方駅から徒歩約10分（若狭町北前川26-10）



若狭・三方五湖ツデーマーチ実行委員会

wakasa 〒919-1393 福井県三方上中郡若狭町中央1-1 若狭町役場 観光商工課内

TEL 0770-45-9118 FAX 0770-45-1115
https://wakasa-2dm.com/
E-mail kankou@town.fukui-wakasa.lg.jp

〔主催〕若狭町／一般社団法人日本ウォーキング協会／NPO法人福井県ウォーキング協会／若狭・三方五湖歩こう会／若狭町教育委員会／朝日新聞社
〔後援〕環境省中部地方環境事務所／福井県／公益社団法人福井県観光連盟／一般社団法人若狭湾観光連盟／福井県レクリエーション協会
西日本旅客鉄道株式会社／大阪府高槻市／大阪府吹田市／NHK福井放送局／FBC／福井テレビ／FM福井
〔支援〕敦賀市／小浜市／美浜町／おおい町／高浜町
〔特別協賛〕 関西電力 power with heart

31回若狭ツデー | 🔍



町民参加費 (1日参加・両日参加とも同額)

一般：500円
中学生以下：無料

※町内事業所にお勤めの方は町民料金を適用します
町民申込は役場窓口で事前受付できます（当日受付有）